

てをっなGO

2019.Summer vol.121

CONTENTS

- Awesome NPO
おち
越知町の注目プロジェクト
おちマルシェ
NPO法人仁淀ブルー
虹色の里 横畠
聖の里小日浦保存会
- Next generation
越知町在住 西川 薫さん



てをっなGO 発行・編集 高知県ボランティア・NPOセンター 〒780-8567 高知市朝倉1375-1 高知県立ふくし交流プラザ4F 高知県社会福祉協議会内 Tel:088-850-9100 Fax:088-844-3832 E-mail:kvno@pippikocho.or.jp

Next generation インタビュー

地域を元気にする
20代&30代へのインタビュー。

●越知町のイベントなどで、世界の美味しい料理をご夫婦で出店されているとお聞きしました。どんなメニューを出されていますか。

タコス(メキシコ)、キューバサンド、ジャークチキン(ジャマイカ)、パインミー(ベトナム)、フォー(ベトナム)など、各イベントに合わせてメニューを変えて出しています。

●これまでどのようなイベントに出店されていますか。

「コスモス祭り」や夏のイベント、「ぼんぼり桜祭り」、「おちマルシェ」などの越知町のイベントの他、町内外多数出店してきました。

●どのようなきっかけで始められましたか。

若い頃に世界1周に行ったのですが、そこで知り合った妻と、新婚旅行でもう一回世界1周に行きました。その世界2周中に、様々な美味しい珍しい料理を食べました。「自分たちの味わった感動を地元の人にも伝えたい」という思いが湧き、まずはタコスで出店するところから始めました。

●現在越知町で平日のお仕事もされているとのことですが、両方のバランスをとるのは難しいですか。

バランスとって支障のないようやっています。

●出店を続けてこられてどうでしたか。

最初は「訳の分からない物を…」と言われる事もありましたが、知らない食べ物でも意外と「試しに買う」人が多く、そこから何度も来てくれるようになったり、Saruhachi目当てに買いに来てくれる人が出てきました。マイナスな事を言われても、やりたい事はやってみる!やらなきゃ分からない!と感じています。

●What's next. 3年以内に越知町でチャレンジしていきたいことはありますか。

現在の活動は、店舗を構えるまでの第一歩



世界の味で町を元気に!
Travel Kitchen『Saruhachi』
西川 薫さん

です。今後、実店舗にするかフードトラックにするか、と悩んでいましたが、減っていく居酒屋を見て、また「飲むところがない」という町の人々の声を聞いて、これは人の集まれる「場所」、店舗にしようと思いつきました。

●越知の商店街には色々なお店があり、歩く楽しさがありました。もっと楽しくなるには、どのようなサポートがあると良いと思われませんか。

若者が「何か越知町で始めたい」と思った時に、商店街やシニア世代が気持ちよく背中を押してあげられるようなバックアップがあれば、町に活気が出るのではないかと思います。

●他に趣味や特技があれば教えてください。

物作りが好きで、レザーアイテムなども作ります。また、子供のために色々なものをDIYしています。



表紙撮影:ありんど高知

地域活性化グループ 虹色の里 横畠

横畠は、越知町の中心市街地から山間部へ約10kmほど入った山腹にある集落です。

少子高齢化で衰退が進むこの地区に、元気を取り戻そうと立ち上がった地元の有志により平成15年に結成されたのが、「虹色の里 横畠」。以来、地域の資源を活かして、地区内外の人たちをつなぐさまざまな活動を続けてきました。

ふるさと便



横畠で採れた野菜や竹つきのお餅、干し芋、番茶などの特産品がぎゅっと詰まった「ふるさと便」を県内外に発送しています。

お茶摘み体験



地元の人と一緒に手摘みし、釜煎り、手揉み、天日で干す。仁淀川の水蒸気と明神山からの寒気を受けて育った茶葉は味も格別だそうです。

虹色の里 横畠 顧問 大原 泰生さん

42年間離れていた横畠に、退職後帰ってきたのが平成7年のこと。地域への恩返しとして、同じく故郷に帰ってきた仲間と共に、公園づくりや旧松山街道の整備を始めました。

「虹色の里 横畠」の結成後も、人が集まって楽しく交流できるようにとお茶摘みやキャンドルナイト等のイベントを開催。長い間続けてこられたのは、つながりがつながりを生み、人に恵まれたおかげです。

これからも今までどおり、無理せず身の丈にあった活動を楽しみながら続けていけたらと思っています。



虹色の里横畠
facebook

越知町

ひじり 聖の里 こびうら 小日浦保存会

聖の里小日浦保存会は、絶壁に建てられた聖神社へと続く山道の整備や、大タラ山にツツジや紅葉を植えながら人の集まれる場所を作っています。聖神社はもちろんのこと、季節ごとに表情が変わる大タラ山の景色は絶景です!

聖神社



1988年11月頃撮影

すべて手作業で山道を整備しながら修繕を行いました!



2019年5月頃撮影

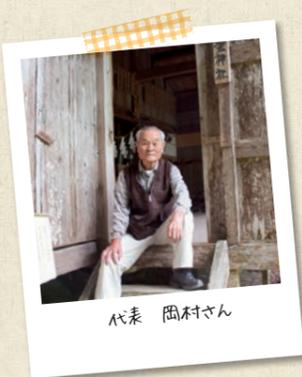
『絶壁建築めぐり「秘境に建つ懸づくり100選」』(株式会社ジービー)に掲載されました!

聖の里小日浦保存会 代表 岡村 豊延さん

聖神社は小日浦地区の反対側にあり、山中の崖の中腹に建てられています。

一度小日浦地区から離れた岡村氏が久しぶりに聖神社を訪れたところ、手入れがされておらず荒れ果てた状態に。「これはどうにかなくては!」と聖の里小日浦保存会を発足させました。地元の住民たちと協力しながら修復を行い現在の姿に。

「地元住民、地域おこし協力隊など、みんなの力があつたからこそ、修復することができた」と語ってくださいました。



代表 岡村さん

▶▶▶ 「越知の町で楽しいことやりたい!」「越知をもっと知ってもらいたい!」「地域の人を巻き込んで活性化を!」…いろいろ思うところはあるけれど、どちらも目指すは「元気な越知町」。越知町の魅力を、たくさんの方々に知っていただくため奮闘中です!

おちマルシェ

越知商店街の駐車場で、町内外の作家や飲食店が手作り雑貨や軽食を販売する『おちマルシェ』。3年前から年2回開催しており、次回で8回目。毎回たくさんのお客様で賑わいます。

#商店街

毎年10月上旬に開催されるコスモス祭り。祭りの後も綺麗な花はたくさん残っている!でも、屋台などの出店がなく食べ物がない…。それなら『おちマルシェ』の開催で商店街を盛り上げられるのでは!?!との思いから開催に至りました。

#つながり

「楽しいだろうな」「面白いだろうな」で始まった『おちマルシェ』。はじめは声をかけてもなかなか集まらなかったとか…。Instagramの活用や知り合いへの声かけで、今では**出店数が15店舗を超える**ほどに!



#これからのおちマルシェ

春・秋と年に2回定期的に開催していきながら、**自然発生的に商店街に広がって欲しい!夜の部もやってみたい!!**と語ってくださった古味さんご夫妻。夢が広がります。



#自然体

規模の拡大ではなく、できる範囲の「自然体サイズ」のイベントにしていきたいとのこと。「仕組み」を作るのではなく、「**みんなで協力しながら**」やりたい、やってみたい気持ちをイベントにしながら続けていきたいという思いがあります。



図解 NPO法人 仁淀ブルー

NPO法人 仁淀ブルーは、元地域おこし協力隊の村田弘毅さん(表紙)が中心となり、平成31年に設立されました。以前から取り組んでいた和船プロジェクトは、清流仁淀川の風情をより一層際立たせ、たいへん多くのメディアに取り上げられています。**しかし!**仁淀ブルーは、単にビジネスとしての観光事業を展開しようとしているわけではありません。村田さんがおっしゃいました。「地域と一緒に育ちあふ事業をやりたいです。いろいろ企んでいます」。そのたくらみとは…。



和船プロジェクト

かつて舟での運送で繁栄していた越知町の歴史

土佐和船友の会の協力



カヌーで"宙船体験も"

商店街の風情ある古民家活用 旧大川薬舗活用プロジェクト



観光拠点 仁淀川ふるさとセンター

ワークショップ! 勉強会!

商店街や地域と共に 事業を育てていきたい!

高校と連携し、実習で和船を制作

- 須崎工業高等学校造船科 (現 須崎総合高等学校)



伝統的工法と現代技術を組み合わせ、継続して学生がメンテナンスできる仕組みができました。

古民家活用を大学生と考える

- 3大学合同地域活性化団体 Sun-fes



お問い合わせ 連絡先: 090-3900-0371 (村田さん) ホームページ: <http://2410.blue/>

【事業の詳細については、ホームページまたはフェイスブックをご覧ください】 ※勉強会に参加希望の方や、事務を手伝ってくださる方を募集しています。

商店街との連携

仁淀川和船清流遊びのお客様へ

この特別優待券で、グループのうち一人の乗船料3,000円が半額に!そして、越知商店街で発行された500円のレシートと一緒に見せると、さらに**1,500円OFF!** 合計1名の方の乗船料が無料になります。(このページをそのままお見せください) ●クーポン有効期限: 2019年12月

仁淀川和船清流遊び 特別優待券

¥1,500 OFF さらに越知町内での買い物レシート ¥500以上で¥1,500 OFF 合計で1名様が乗船無料になります。

発行所: 越知商店街振興会/仁淀川和船清流遊び事業部 発行: 2019年12月31日 有効期限: 2019年12月31日 問い合わせ: 090-3900-0371

